

Mobby² Touch (MobbyTouch Square)

簡易マニュアル

Ver 1.0

目次

1. MobbyTouch Square について	3
1.1. 機能一覧	3
1.2. 動作環境	3
1.3. 動作確認済端末	3
2. インストール手順	4
3. 起動方法	4
4. 設定	4
5. 使い方	5
5.1. 画面表示	5
5.2. メイン画面	6
5.3. 発信	7
5.4. 着信	7
5.5. 保留	8
5.6. 応答後転送	8
5.7. 応答前転送	9
5.8. 着信履歴	10
5.9. 発信履歴	11
5.10. メニュー	12
5.11. 連絡先から発信する	13
6. 注意事項	13

1. MobbyTouch Square について

1.1. 機能一覧

MobbyTouch Square は Windows Mobile5 または 6 で動作する SIP ソフトフォンです。以下の機能を持っています。

登録	SIP サーバに登録を行います。無線 LAN が接続したときに自動的に登録を行います。メニューから手動で登録することもできます。
発着信	発着信できます。
リダイヤル	リダイヤルボタンでリダイヤルできます。
保留	保留できます。
応答前転送	応答前転送をサポートしています。
応答後転送	応答後転送をサポートしています。
着信拒否	メニューから着信拒否を選択すると着信拒否モードになります。着信に対してすべて BUSY で返します。
ダイヤルパッド	専用のダイヤルパッドを備えています。ボタンが大きいのでソフトウェアキーボードに比べてダイヤルし易いです。
着信履歴	着信履歴を表示します。発信者番号と着信日時、通話時間を表示します。履歴から発信することが可能です。
発信履歴	発信履歴を表示します。発信先番号と発信日時、通話時間を表示します。履歴から発信することが可能です。

1.2. 動作環境

OS	Microsoft Windows Mobile 5.0/6.0
CPU	ARM 系 CPU 400 MHz 以上
メモリ	64MB 以上
必要なディスク領域	2300KB
通信環境	無線 LAN
その他	イヤホンマイクの使用を推奨

1.3. 動作確認済端末

WILLCOM Advanced W-ZERO3 [es] WS011SH
 WILLCOM W-ZERO3[es] WS007SH(無線 LAN カードを使用)
 WILLCOM W-ZERO3 WS004SH
 WILLCOM W-ZERO3 WS003SH
 HP iPAQ rx4240
 Softbank X01HT
 NTT DoCoMo hTcZ

2. インストール手順

インストーラ(.cab ファイル)を端末の適当なフォルダにコピーして、タップしてください。インストール後に「インストールしたプログラムは旧バージョンの Windows Mobile ソフトウェア向けであるため、正しく表示されないことがあります。」と表示される場合がありますが、問題ありません。

3. 起動方法

[スタートメニュー]→[プログラム]→[MobbyTouch]をタップしてください。

4. 設定



設定

クライアント情報

表示ユーザ名 05011113333

SIP認証ID 05011113333

SIPドメイン名 192.168.10.212

SIP認証パスワード *****

グローバルアドレスを使用する

0.0.0.0

SIP ポート 5060

RTP ポート 5004

プロキシサーバー

SIPプロキシサーバー 192.168.10.212

ポート 5060 を使用(推奨)

指定 5060

はい A キャンセル

メニューから設定を選択して設定画面を開きます。

表示ユーザ名: 自分の名前や自分の電話番号を設定します。

SIP 認証 ID: SIP プロキシサーバに接続するための認証 ID を入力してください。

SIPドメイン名: SIP プロキシサーバの管理者が指定するドメイン名を入力してください。特に指定がない場合は SIP プロキシサーバの IP アドレスを入力します。

SIP 認証パスワード: SIP プロキシサーバに接続するための認証パスワードを入力してください。

グローバルアドレスを使用する: ポート転送を使用して NAT 越えを行うとき、グローバル IP アドレスとポート番号を指定します。MobbyTouch 自身はポート番号として SIP に 5060 番/UDP と RTP に 49146 番/UDP を使います。

SIP プロキシサーバ: SIP プロキシサーバの IP アドレスを入力します。IPv4 アドレスのみサポートします。

ポート: SIP プロキシサーバのポート番号を入力します。通常は 5060 番ですが、違う場合はラジオボタンを「指定」にしてポート番号を入力します。

5. 使い方

5.1. 画面表示

縦表示と横表示に対応しています。

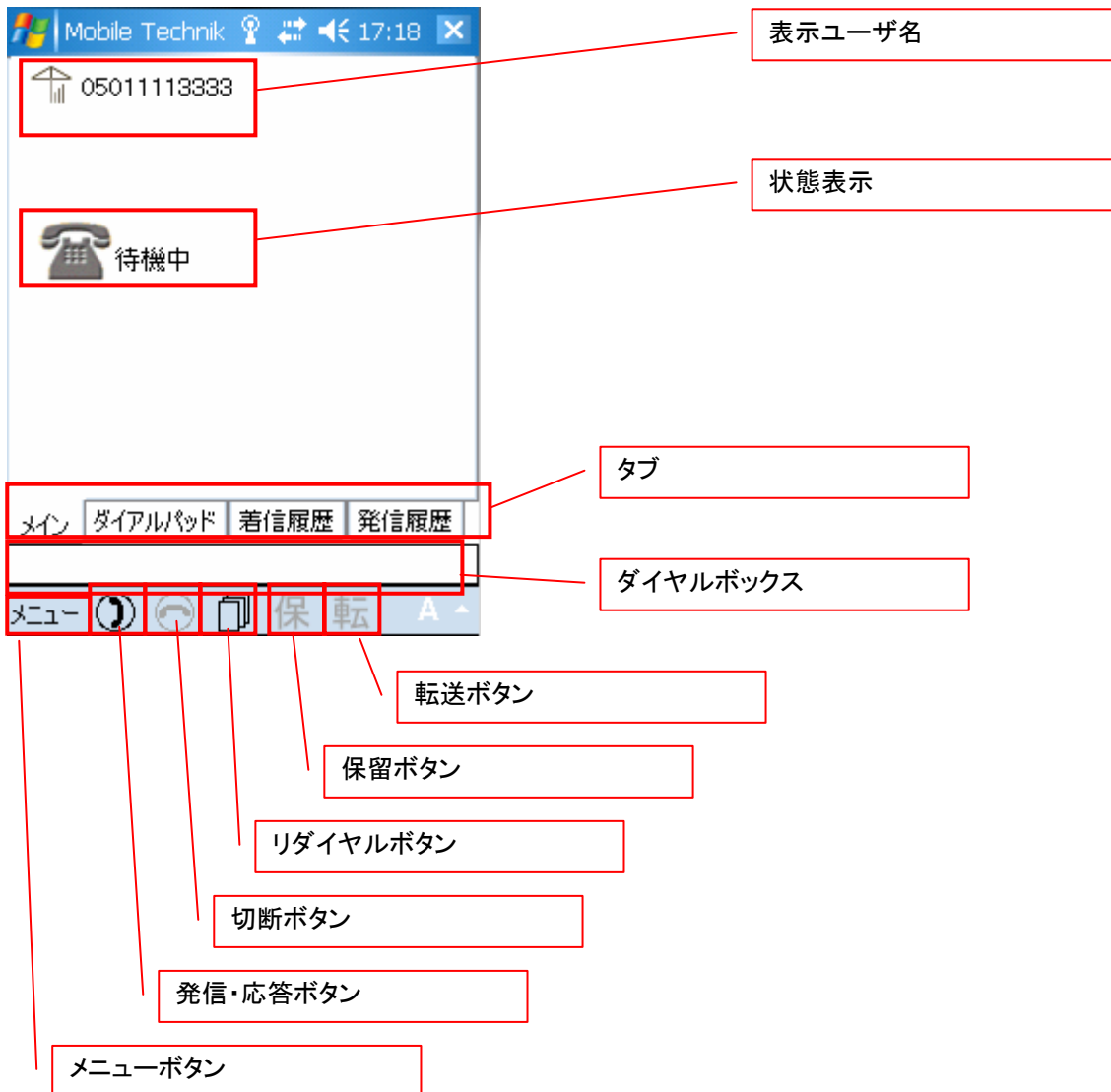
縦表示



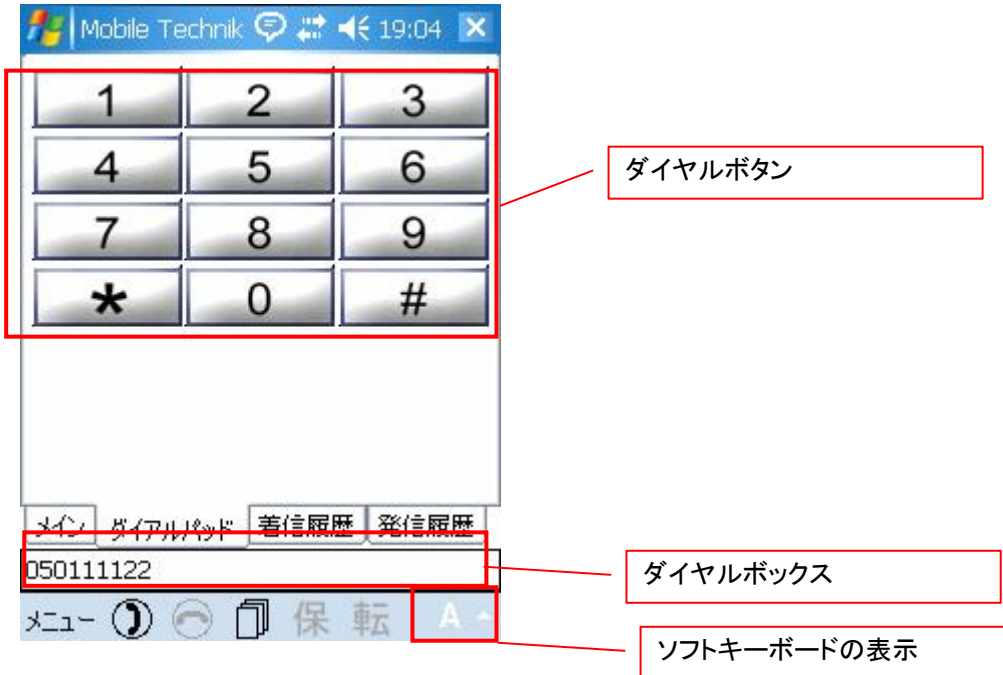
横表示



5.2. メイン画面



5.3. 発信



ダイヤルボタンを押下するとダイヤルボックスに表示されます。ソフトキーボードを使ってダイヤルすることも可能です。ただし、数字と*と#以外は入力できません。入力を訂正するときはソフトキーボードを使ってください。

MobbyTouch が「待機中」にならないとダイヤルできません。

最後に発信ボタンを押下してください。

5.4. 着信



着信すると着信中のアイコンに変わり、発信者番号が表示されます。応答ボタンを押下すると通話できます。切断ボタンを押下すると着信拒否することができます。

5.5. 保留



通話中に保留ボタンを押下すると保留できます。通話に戻すときは、再度保留ボタンを押下してください。

5.6. 応答後転送



応答後転送をすることができます。

1. 保留します。
2. 転送先番号に発信します。



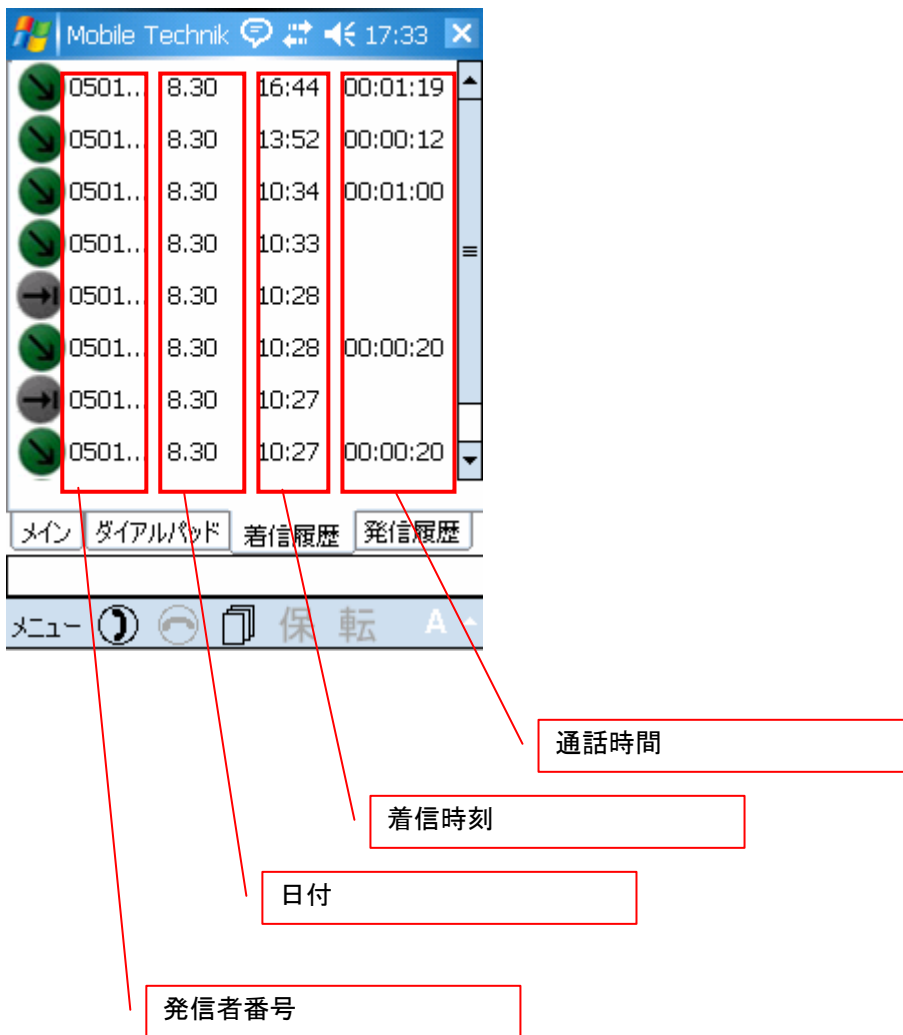
3. 相手が応答したら通話します。
4. 転送ボタンを押下します。
5. 転送が完了して待機中になります。

5.7. 応答前転送


応答前転送は転送先と通話しないで転送する方法です。応答前転送の操作方法は以下の通りです。

1. 保留します。
2. 転送先の番号を入力します。
3. 転送ボタンを押下します。
4. 転送が完了して待機中になります。

5.8. 着信履歴



着信状況	発信者番号	日付	着信時刻	通話時間
✓	0501..	8.30	16:44	00:01:19
✓	0501..	8.30	13:52	00:00:12
✓	0501..	8.30	10:34	00:01:00
✓	0501..	8.30	10:33	
→	0501..	8.30	10:28	
✓	0501..	8.30	10:28	00:00:20
→	0501..	8.30	10:27	
✓	0501..	8.30	10:27	00:00:20

 不在着信を意味します。

 着信して応答したことを意味します。

履歴表示をタップアンドホールドするとメニューが表示されます。「削除」「発信」「全てを削除する」のいずれかを選択することができます。

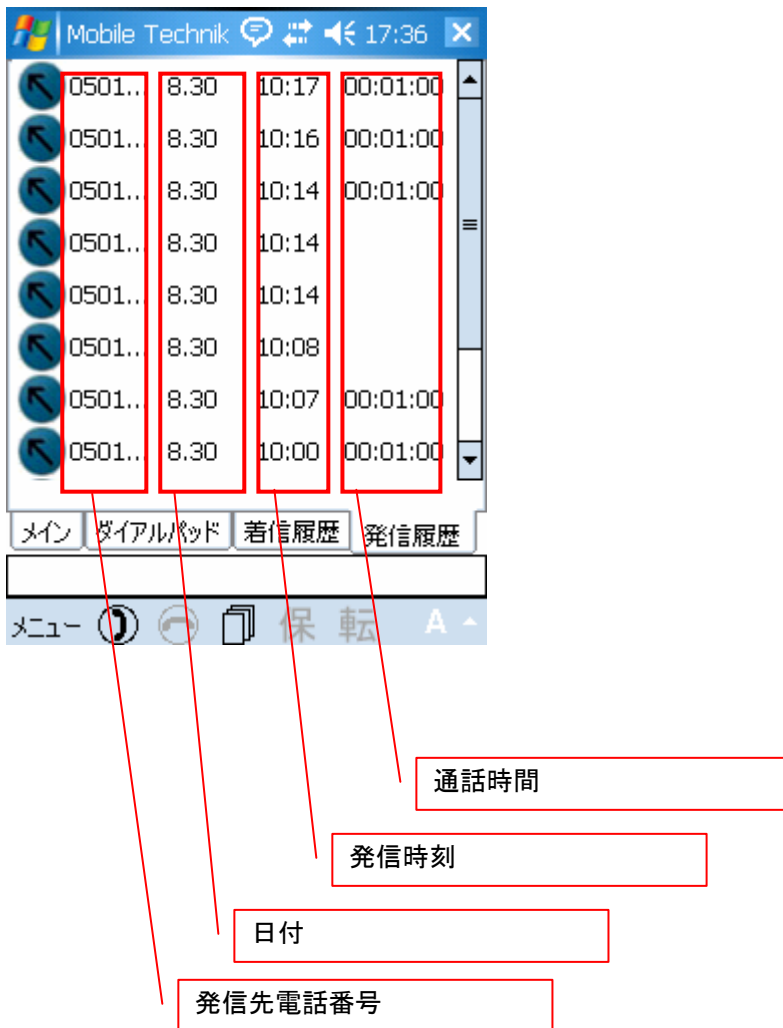
削除: 選択した履歴を一件削除します。

発信: 選択した番号に発信します。

全てを削除する: 着信履歴をすべて削除します。

履歴表示をタップするとダイヤルボックスに番号が表示されます。発信ボタンを押下するとその番号に発信します。

5.9. 発信履歴



履歴表示をタップアンドホールドするとメニューが表示されます。「削除」「発信」「全てを削除する」のいずれかを選択することができます。

削除: 選択した履歴を一件削除します。

発信: 選択した番号に発信します。

全てを削除する: 着信履歴をすべて削除します。

履歴表示をタップするとダイヤルボックスに番号が表示されます。発信ボタンを押下するとその番号に発信します。

5.10. メニュー



登録: SIP サーバに登録します。タップすると REGISTER パケットが SIP サーバに送信されます。

設定: MobyTouch の設定を行います。

着信拒否: タップすると着信拒否モードになります。着信拒否モードになると画面の右上に着信拒否のアイコンが表示されます。もう一度着信拒否をタップすると通常モードに戻り、着信拒否のアイコンが消えます。

ヘルプ: MobyTouch のバージョン情報を表示します。現在はヘルプがありません。

終了: MobyTouch を終了します。

着信拒否モード



ヘルプ



MobbyTouch Mobile
Copyright (c) 2007 Mobile Technika
Corp., all rights reserved.

Version: V1.0.0

Build: Sept 21 2007 10:00

<http://www.mobiletechnika.jp>

バージョン情報を表示します。現在はヘルプがありません。

A

5.11. 連絡先から発信する

連絡先のリスト上でタップアンドホールドして表示されるメニューに、「Call with MobbyTouch」が追加されます。この機能を使い、連絡先に登録してある電話番号に MobbyTouch を使って発信することができます。

6. 注意事項

6.1. 音声出力について

音声は背面のスピーカーから出力されます。そのため、イヤホンマイクを使わないと音声マイクに回り込んでエコーが発生します。W-ZERO3 シリーズは ChgSndOut.exe というアプリケーションを実行することで、音声出力を受話口から出力することができます。Windows Mobile のスタート画面から「ファイルエクスプローラ」を開き、「Windows」フォルダの ChgSndOut.exe を実行してください。下図のようにウィンドウが表示されたら「はい」を選択してください。

